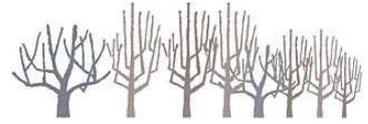




令和4年度 芦城中学校 学校だより

# あしおえ



令和4年12月 1日

校長 藤田 信宏

## 雪に耐えて梅花麗し

いよいよ12月。師走を迎え、今年もあと1ヶ月となりました。新型コロナの感染者数も再び増加傾向にあり、インフルエンザとの同時流行も心配されています。体調管理に気を配り、1日1日を大切に過ごしましょう。

さて、「雪に耐えて梅花麗し」という言葉があります。西郷隆盛が詠んだ漢詩の一部です。冬の雪や厳しい寒さに耐えるからこそ、梅の花は春になると美しい花を咲かせるという意味で、苦しいことに耐えてこそ、その先には大きな成長があるのだという意味です。さらに言うと、大きく成長するためには苦しさに耐えることが必要だということです。

中学生である皆さんにとって、中学校生活は楽しいものであってほしいと思います。毎日、学校へ行くのが楽しみだと言って通ってほしいものです。しかし、必ずしも皆さんの毎日は楽しいことばかりではないと思います。勉強が苦しいと思う人もいるでしょうし、部活動の練習が厳しいと思う人もいるかもしれません。そんなときに、この言葉を思い出してください。

「雪に耐えて梅花麗し」

今の苦しさや厳しさに耐えてこそ、きっと自分は大きく成長できる。今日の勉強をがんばれば、将来きっと自分は大きく花を咲かせることができる。今日の部活動の練習をがんばれば、自分は強くなれる。そう信じてがんばってほしいのです。

では、耐えるためには何が必要か。それは、目的ではないでしょうか。自分は何のために学ぶのか。自分は何のために部活動に取り組むのか。その目的をはっきりさせてみてください。そうすれば、耐えること、苦しいことから逃げずに努力することができると思います。



## 文化の秋に ～生徒発表会～

11月8日(火)に小松市中学校生徒発表会が開催されました。

生徒研究発表会では、2年 さんが意見発表を、2年 さんが研究発表を行いました。どちらも根拠に基づいた説得力のある発表でした。また、2年生が聴衆として参加しました。

生徒発表会「音楽の部」では、本校を代表して3年4組の生徒たちが心を一つにして、「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」を歌いました。感動的でとてもすばらしい合唱でした。

生徒作品展には、美術科や技術・家庭科の作品を多数出品しました。



## いじめをなくすために ～小松市小中学生サミット～

11月19日（土）、本校を会場に、小松市小中学生サミットが開催されました。今年は「いじめをなくすために」をテーマに、市内小中学校の児童生徒代表が一同に会し、話し合いました。本校からは、サミット実行委員として、3年 〇〇さん、〇〇さん、2年 〇〇さん、1年 〇〇さんが参加しました。各校区からの取組発表やグループディスカッションなどが行われ、各学校で具体的な取組を考えました。活発な協議が行われ、大変有意義な会議となりました。



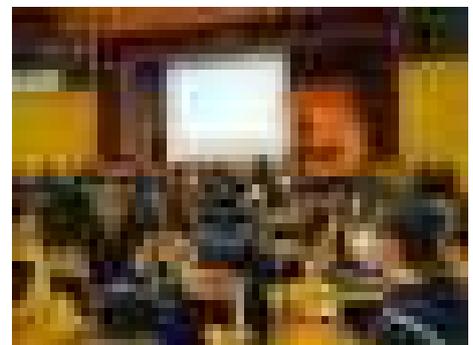
## うまく付き合おう！～自分とも、相手とも～

### ～学校保健委員会～

11月24日（木）に、学校保健委員会を開催しました。

今年度は、「うまく付き合おう！～自分とも、相手とも～」をテーマに、玉成会体育厚生委員会や生徒保健委員会の発表、小松市学校メンタルコーチ 〇〇先生の講話がありました。そして最後に、学校医の 〇〇先生、〇〇先生、学校薬剤師の 〇〇先生から指導助言をいただきました。

玉成会体育厚生委員会からは、保護者アンケートの結果報告があり、生徒保健委員会からは、「コミュニケーションのコツ」について、わかりやすい説明がありました。また、講話では、ペア活動を交えながら、「心が軽くなる自分との付き合い方」について楽しく学ぶことができました。



## 栄光を讃える

- 早寝早起き朝ごはん運動 わたしのSDGsレシビ部門 優秀賞
- 中学生の「税についての作文」 小松地区納税貯蓄組合連合会会長賞
- 「新聞読んで」感想文コンクール 中学生の部 佳作
- 石川県児童・生徒科学作品コンクール 優良賞
- 石川県中学生少林寺拳法新人大会 女子単独演武 最優秀賞
- 加賀地区中学校新人ハンドボール大会 女子 2位 優秀選手賞
- 小松市小・中学生「かけはし文芸コンクール」
  - 作文の部 優秀
  - 優良
  - 入選
  - 詩の部 優良
  - 入選
  - 短歌の部 優良
  - 入選
- 「社会を明るくする運動」作文コンテスト 保護区入選
- 5校子どもを守る会あいさつ標語
  - 優秀
  - 入選
- 税の標語 小松間税会 入選

